

1月下旬に「10年ぶりの寒波」というニュースを聞き、雪の中の登下校になるのではないかと心配しました。県北は大雪になり、公共交通機関にも影響があったようです。倉敷では、それほど雪が降ったり道路が凍結したりして困ることはなかったようですが、3年生の私立の入試の日と重なり、電車が遅れたり、駅構内に予想以上の人がいたりしたそうです。しかし、さすが3年生、時間に余裕をもって家を出ていたので、全員が集合時間に合ったそうです。見習いたいですね。

2年生まで あと2か月

さて、1月が終わり、修了式まであと2か月。登校する日は37日です。1年間で、どんなことができるようになったかな。4月に立てた目標は、現在何%達成しているかな。今の自分は4月に思い描いた自分の姿に近づいているかな。あと2か月で2年生になる皆さんに、感じてほしいことがあります。

入学して1か月を過ぎた5月に、学年目標「ハートフル」には、一人一人が大切な存在である51人が、自分を含めた全員を大切にしてほしいという思いを込めていることを知り、「どんな学年を創っていきたいか」を話し合いましたね。きらきらと輝いた目で、本気でハートフルな学年のイメージを考えていました。あの時に書いたピンク色の画用紙が、今では教室の後ろで少し色あせてきましたが、それを見るたびに、私は、あの日の両クラスの活発な発言と熱量を鮮明に思い出します。

入学してから皆さんは、日々の生活や体育会などの行事、部活動等で、さまざまなできごとに直面し、苦しいことや慣れないことにも経験を積んでいくことで、少しずつ自信をつけながら乗り越えてきました。最近の皆さんの様子を見ていて、特に成長を感じることがあります。それは、まだまだ乱暴な言葉が飛び交うことはあるけれど、友だちが得意なことや、友だちの良いところをよく見て、「●●は数学の神だから」とか、「部活で○○は、すごく上手になったって先輩にほめられとった」など、周りを温かくする会話がとても多くなってきたこと。それから、「今度のテストは○○さんに勝ちたい」とか、「3学期は提出物を絶対に全部出す」などの前向きな行動を実行している人が増えてきたこと。聞いていて、とてもうれしくなり、元気が出ます。こういうことの積み重ねが、結果として笑顔を生み出し、ぬくもりになっているのですね。もうすぐ2年生になる51人が、とても頼もしく思えてきました。残り2か月の1年生の生活を充実させ、来年度のよいスタートにつなげましょう！

テストが終わってテストまたテスト

1月はテストが3つありました。冬休み明けの課題テスト、学力定着状況確認テスト、習熟度テスト。そのうちの学力定着状況確認テストは、CBT 試行調査 (Computer Based Testing: コンピュータ使用型調査) で、タブレット端末の画面に問題が提示され、タブレットに答えを打ち込んでいく調査でした。調査は国語と数学の2教科でした。端末を使用するテストは初めてだったので、「途中で画面がフリーズしないか」と心配になり、少し緊張した様子でした。しかし、無事に調査が終了すると、自動採点で「あなたは●問中○問正解でした。」と表示され、その結果を見て一喜一憂していました。



今回の調査の様子を見て、本校の課題は、「画面上の問題を読むことに慣れていくこと」と、「ファスナー」「+」「×」などの打ち方を覚えること、数字を半角にすることに慣れることだと感じました。キーボードを打つことにさらに慣れていきましょう。

保護者の皆様へ 3学期のあいさつ運動では、A組は学級閉鎖のため中止になりましたが、参加を予定してくださっていた皆様、ありがとうございました。また、1月24日には、たいへん寒い中、参加してくださったB組の保護者の皆様、本当にありがとうございました。

1月30日(月)から2月4日(土)までを学校公開とし、学校や授業の様子をご覧いただいています。1年生の教室横に、一人一人が防災学習のまとめとして、郷内でできることや感じたことを書いたものを掲示しています。どうぞ、授業の様子をご覧いただくとともに、子どもたちの思いにも目を通してください。